

1 人口をがい数で表す

(1) A市の人口 238,562人

千の位までのがい数：約239,000人（百の位5は切り上げ）

万の位までのがい数：約240,000人（千の位8は切り上げ）

(2) B町の人口 45,839人

千の位までのがい数：約46,000人（百の位8は切り上げ）

2 四捨五入して百の位までのがい数にすると600になる整数のはんい

十の位が0～4なら切り捨てて600 → 550～599

十の位が5～9なら切り上げて600 → 未来の600は含まない

答え：550以上650未満

3 がい数を使って、積を見積もる

(1) 398×42

→ $400 \times 40 =$ 約16000

(2) 784×51

→ $800 \times 50 =$ 約40000

解説：「○の位までのがい数にすると△になる」→ 切り捨てても切り上げも△になる範囲を考えます。